

加工現場を知らない「最近の」若手設計者を【即戦力】に！

「加工法の基礎知識」と 「低コスト化」設計の具体的な進め方

日時 2024年7月19日(金) 10:00~17:00 (9:30 受付開始)

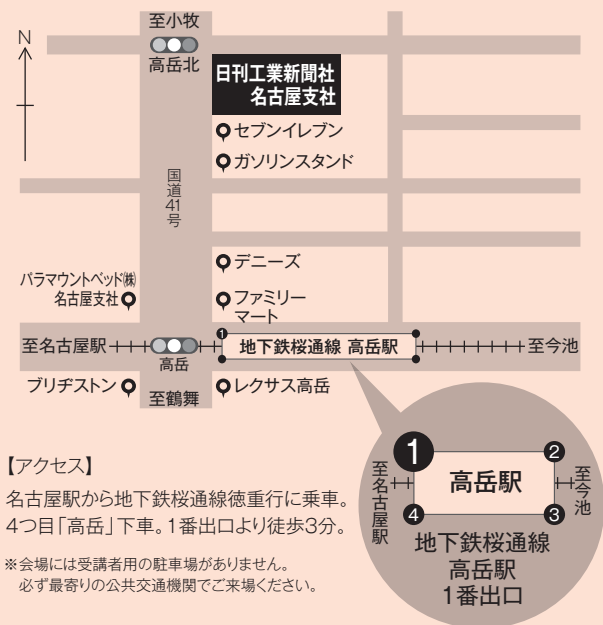
※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

会場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市東区泉2-21-28

受講料 48,400円(資料含む、消費税込)

※日本金型工業会、中部プラスチック連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。

日刊工業新聞社 名古屋支社 会場案内図



【アクセス】

名古屋駅から地下鉄桜通線徳重行に乗り、4つ目「高岳」下車。1番出口より徒歩3分。

※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関で会場ください。

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をご郵送いたします。

申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます。ご了承ください。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。

振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

申込・問合せ

日刊工業新聞社 名古屋支社 イベントG

TEL 052 (931) 6158 (直通) FAX 052 (931) 6159

受講
申込書

7/19 低コスト化

お申し込みは <https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>

会社名	フリガナ	業種	
氏名	フリガナ	TEL	
	部署・役職	FAX	
所在地	〒	E-mail	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は <input type="checkbox"/>
備考			<input type="checkbox"/> 日本金型工業会正会員 <input type="checkbox"/> 中部プラスチック連合会正会員

個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。

なお、メールの宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【連絡先】日刊工業新聞社 dbopr03@nikkan.tech

郵送による宛先変更・発送停止をご希望の際は、本紙を封入していた封筒のダイレクトメールの調査欄をご記入の上、本ページ中央部右下に記載の[申込・問合せ]連絡先へFAXにてご連絡ください。

No.247547

開催主旨

加工法を知らずに低コスト化設計は不可能！

板金・樹脂・切削加工の基本と【低コスト化設計】のツボを一日で体得し、「最近の」若手設計者の即戦力化を図る！

『「最近の」若手技術者は加工現場を知らない』とよく言われます。しかし、多くの加工現場が海外へ移転している現在、「最近の」若手技術者達は、どのように加工知識を吸収すればよいのでしょうか？

機械設計者は「10年かけて一人前」になると言われていますが、今はそのような呑気（のんき）な時代ではありません。「即戦力」が求められています。しかし、即戦力とは言うものの、一体何から学べば即戦力となるのかというと、設計の現場では意外と理解されていません。最近の若手設計者は、加工や組立てが不可能な図面を描いたり、自分で設計した部品すらコスト見積りができない状態にまでレベルが落ちているおそれがあります。

「最近の若者は……」と嘆いていても、何も始まりません。この解決策は、若手設計者に1日も早く一人前の設計スキルを身につけてもらうしかありません。そこで本セミナーでは、以下の設計ノウハウを提供します。

- ① 使用頻度の高い加工法に注力することで、設計者として学ぶべき加工法の基本を理解する。
- ② 図面を描く一歩手前に、重要な設計プロセスがあることを理解する。
- ③ 門外不出の加工限界データや、同、見積りデータに基づき、自分で設計した部品のコスト概算ができる。

従来、この類のセミナーは、加工側からの一方的な情報であったのに対し、初めて設計側から情報を発信しました。そして、若手技術者を「即戦力」へと導きます。

こんなことを学べる講座です

- 板金・樹脂・切削加工の基本と加工限界・設計における重要ポイント
- 各加工法の部品コスト・型費を見積もる目利き力と低コスト化のポイント

受講対象者

- ① 商品設計や生産設計に配属された新人から中堅技術者の方
- ② 設計部商品設計や生産設計へ異動した技術者
- ③ 部品調達／資材／購買部の機械系担当者
- ④ 企業の技術教育部門

※セミナー受講者には、講師著『ついてきなあ！加工知識と設計見積り力で「即戦力」』（日刊工業新聞社刊）を、進呈します。

講師

国井技術士設計事務所 所長 **国井良昌** 氏

【略歴】 公益社団法人 日本技術士会・機械部会／公益社団法人 日本技術士会・埼玉県技術士会／横浜国立大学 大学院工学研究院 非常勤講師／首都大学東京 大学院理工学研究科 非常勤講師／山梨大学工学部 非常勤講師／山梨県工業技術センター 客員研究員／高度職業能力開発促進センター運営協議会 専門部会委員。
横浜国立大学・工学部・機械工学科卒。日立、及び、富士ゼロックスの高速レーザープリンタの設計に従事。富士ゼロックスでは、設計プロセス改革や設計審査長も務めた。1999年より、国井技術士設計事務所として、設計コンサルタント、セミナー講師、大学非常勤講師として活躍中。

プログラム

第1章 総編

- 1-1. 設計のお客様は次工程である加工現場
- 1-2. 設計者は加工法の得手不得手だけ理解すればよい
- 1-3. 低コスト化設計の基本は公差設計だった
- 1-4. 見積りができれば低コスト化設計ができる

第2章 公差計算は低コスト化設計の基本

- 2-1. 公差計算の方法とその落とし穴
- 2-2. 公差計算の演習問題で実力アップ

第3章 板金加工編

- 3-1. 打ち抜き／曲げ／絞り／溶接だけ理解すればよい
- 3-2. 展開図の作成が低コスト設計の基本だった
- 3-3. 設計ポイントは、せん断／引っ張り／圧縮だけ
- 3-4. 各種加工法の加工限界を知る
- 3-5. 部品コスト／型費の見積り方法
- 3-6. 見積り演習で実力アップ

第4章 樹脂加工編

- 4-1. 射出成形だけ理解すればよい
- 4-2. 板金でできない部品を樹脂化するのがコツ
- 4-3. 設計ポイントは、熱／流動／型開閉だけ
- 4-4. 各種加工法の加工限界を知る
- 4-5. 部品コスト／型費の見積り方法
- 4-6. 見積り演習で実力アップ

第5章 切削加工編

- 5-1. 研削／フライス／旋盤だけ理解すればよい
- 5-2. 樹脂化できない部品を切削するのがコツ
- 5-3. 設計ポイントは、熱／変形／応力だけ
- 5-4. 各種の加工法の加工限界を知る
- 5-5. 部品コストの見積り方法
- 5-6. 見積り演習で実力アップ